

理と臨床 7 : 702-708, 1989.

3) 君塚五郎, 村井嘉寛, 北川正信, 林 豊 : 石綿と発癌. 病理と臨床 7 : 720-728, 1989.

4) 横山邦彦, 神山宣彦, 北川正信, 成田亘啓, 森永謙二 : アスベスト汚染 (座談会). 呼吸 8 : 580-596, 1989.

◆ 学会報告

1) 岡田英吉 : 高血圧負荷による心臓リンパ管の発達. 第14回日本微小循環学会総会, 1989, 3, 横須賀.

2) 野々村昭孝, 北川正信, 水上勇治, 松原藤継 : 気管支腔にポリープ状の腫瘤を形成した肺の plasma cell granuloma の2例. 第78回日本病理学会総会, 1989, 3, 京都.

3) 岡田英吉, 松井一裕, 北川正信 : 拡張型右室心筋症と考えられる一剖検例. 同上.

4) 増田信二, 北川正信, 泉 陸一, 松永泰子 : 伝染性紅斑 (リンゴ病) による胎児水腫の1例. 同上.

5) 野田 誠, 北川正信 : 皮膚筋炎とシェーグレン症候群を伴った血栓性血小板減少性紫斑病の1剖検例. 同上.

6) 野田 誠, 北川正信 : イタイイタイ病症例に出現する骨改変層の意義について. 第9回日本骨形態計測研究会, 1989, 6, 福島.

7) 松井一裕, 北川正信, 渡辺駿七郎 : 緩慢な発育を示した「毛根上皮由来の腺癌」と考えられた仙骨部皮下腫瘍の1例. 日本病院病理医協会中部支部第23回交見会, 1989, 6, 名古屋.

8) 増田信二, 齊藤勝彦, 上田善道, 北川正信 : 下咽頭腫瘍, 同上, 1989, 6, 名古屋.

9) Okada, E. : Alteration of epicardial lymphatics in lymphostatic canine heart. 12th International Congress of Lymphology, August 1989, Tokyo.

10) Okada, E. : Development of epicardial lymphatic vessels induced by hypertension. 15th World Congress of International Union of Angiology, September 1989, Rome.

11) Okada, E. : Increased myocardial lipid peroxide in lymphostatic cardiomyopathy. Symposium on Lymphatic organopathy of various organs, 12th International Congress of Lymphology. September 1989, Kyoto.

12) 村井嘉寛, 北川正信 : 石綿繊維からみた肺癌. 第30回日本肺癌学会総会, 1989, 11, 岡山.

13) 松井一裕, 北川正信, 三輪淳夫 : 肺癌における肉腫様増殖成分の免疫組織学的検討. 同上.

14) 増田信二, 北川正信 : 後腹膜腫瘍. 日本病院病理医協会中部支部第24回交見会, 1989, 12, 名古屋.

◆ その他

1) 中田清邦, 山口孝平, 谷本一夫, 関川 博, 北川正信 : 細胞診で甲状腺の巨細胞性未分化癌と診断しえた1例. 日赤検査 20 : 56-59, 1989.

2) Okada, E. : Development of cardiac lymphatic vessels in hypertrophic heart. In Microcirculation Annual 1988 by Tsuchiya, M. (Ed.) 113-114, Nihon-igakukan, Tokyo, 1988.

3) Okada, E. : Development of epicardial lymphatic vessels induced by experimental hypertension in dogs. In Microcirculation Annual 1989 by Asano, M. (Ed.) 75-76, Nihon-igakukan, Tokyo, 1989.

4) 増田信二, 北川正信, 松井寿夫, 辻 陽雄 : 右大腿軟部腫瘍 (第21回骨・軟部腫瘍研究会症例展示No.7). 日癌治療会誌 24 : 122-122, 1989.

病 理 学 (2)

教 授 小 泉 富美朝

助 授 若 木 邦 彦

助 手 北 澤 幹 男

助 手 川 口 誠

教 務 員 倉 茂 洋 一

◆ 著 書

1) 小泉富美朝 : ライム病, リウマチ学 塩川優一ら監修, 991-993, 997-998, 同文書院, 1989.

◆ 原 著

1) 小泉富美朝, 川口 誠 : 扁桃における機能形態研究へのアプローチ. 日扁桃誌 28 : 280-287, 1989.

2) 戸田佐都紀, 中川 肇, 上田晋介, 五十嵐良和, 今村純一, 渡辺行雄, 水越鉄理, 川口 誠, 小泉富美朝, 齊藤明宏, 諸橋正昭 : Sweet 病に対する扁桃摘の効果. 日扁桃誌 28 : 204-209, 1989.

◆ 症例報告

1) 土田敏博, 田中三千雄, 寺崎禎一, 松崎恒一, 舟木 淳, 若林泰文, 島田一彦, 坂東 毅, 稲土修嗣, 窪田芳樹, 山崎 徹, 佐々木 博, 小泉富美朝 : 食道を中心に多彩な内視鏡像を認めたアミロイドーシス合併多発性骨髄腫の1例. 消化器内視鏡 1 : 255-262, 1989.

2) 勝木茂美, 唐木芳昭, 宗像周二, 石澤 伸, 川西孝知, 新井英樹, 佐伯俊雄, 小田切治世, 田澤

賢次, 藤巻雅夫, 山崎国男, 矢崎明彦, 若木邦彦, 岡田英吉: 乳房に腫瘤を形成した悪性リンパ腫の1例—乳腺原発悪性リンパ腫本邦報告例121例についての集計—日臨外会誌 50:907-914, 1989.

- 3) 北澤幹男, 小泉富美朝, 斉藤明宏, 諸橋正昭: 頭頂部に発生した Eccrine Duct Carcinoma と考えられる1例. 日本皮膚病理組織研究会会誌 4:80-83, 1988.

◆ 学会報告

- 1) 中川秀夫, 北川 久, 本間ゆかり, 山本葉子, 横澤隆子, 大浦彦吉, 小泉富美朝: アデニン誘発腎不全ラットにおける腎線維化. 日本薬学会第109年会, 1989, 4, 名古屋.
- 2) 北澤幹男, 倉茂洋一, 小泉富美朝: 蛔虫抗原を用いた家兎の感作実験(第2報): 第78回日本病理学会総会, 1989, 3, 京都.
- 3) 細田泰弘, 吉木 敬, 京極方久, 能勢眞人, 福田芳郎, 桑原紀之, 石井寿晴, 直江史郎, 長沢俊彦, 発地雅夫, 小泉富美朝, 居石克夫: 壊死性動脈炎の組織学的病期分類. 第33回日本リウマチ学会総会, 1989, 5, 東京.
- 4) 辻 博, 高橋英輔, 牧野 博, 寺田康人, 福井米正, 小泉富美朝: PIE 症候群と考えられた症例でステロイド治療終了後に発症した Churg-Strauss 症候群. 第33回日本リウマチ学会総会, 1989, 5, 東京.
- 5) 小西啓子, 水島 豊, 丸山宗治, 山下直宏, 矢野三郎, 山本恵一, 龍村俊樹, 北川正信, 小泉富美朝: 空洞を呈した肺癌の臨床的検討. 第23回日本肺癌学会北陸地方会, 1989, 7, 富山.
- 6) 小泉富美朝, 中川秀夫, 横澤隆子, 大浦彦吉: アデニン誘発腎不全ラットにおける腎線維症の検討. 第21回日本結合組織学会総会, 1989, 7, 東京.
- 7) 西嶋美知春, 高久 晃, 小泉富美朝, 鈴木二郎, 吉本高志, 大和田健司, 佐藤秀次: 後頭蓋窩硬膜動脈奇形と静脈洞病変—血管撮影と病理学的検討—第48回日本脳神経外科学会総会, 1989, 9, 盛岡.
- 8) 北澤幹男, 小泉富美朝: アレルギー性肉芽腫性血管炎の動物モデル作成実験. 第39回日本アレルギー学会総会, 1989, 9, 東京.
- 9) 川口 誠, 石澤 伸, 霜田ふゆみ, 小竹 彌, 酒井 剛, 小泉富美朝: 扁桃組織内 S-100 蛋白陽性細胞の免疫組織学的検討. 第29回日本扁桃研究会総会, 1989, 10, 名古屋.
- 10) 霜田ふゆみ, 川口 誠, 石澤 伸, 小竹 彌,

小泉富美朝: 扁桃組織の単核食細胞における MAC387 陽性細胞の検討. 第29回日本扁桃研究会総会, 1989, 10, 名古屋.

- 11) 安田健二, 稲葉博司, 水越鉄理, 小泉富美朝, 赤川直次: 扁桃より発生した basal cell epithelioma の1例. 第29回日本扁桃研究会総会, 1989, 10, 名古屋.
- 12) 小泉富美朝, 高野治雄, 西能 竝: 僧帽弁と大動脈弁にリウマトイド結節を認めた慢性関節リウマチの一部検例. 第1回中部リウマチ学会, 1989, 11, 名古屋.

◆ その他

- 1) 小泉富美朝: 富山県立中央病院臨床病理検討会(第11回)記録(激しい血圧変動を反復し, 多臓器障害をきたして死亡した1例). 富山中医誌 12:43-55, 1989.
- 2) Kaji T. Takata T. Miyahara T. Kozuka H. and Koizumi F.: Effects of cadmium, copper or zinc on formation of embryonic chick bone in tissue culture. 結合組織 20:204-205, 1988.
- 3) 小泉富美朝: 慢性関節リウマチの病理. 新潟地区リウマチ教育研修会講演, 1989, 8, 新潟.
- 4) 小泉富美朝, 野田 誠: 腹部大動脈瘤破裂をきたした高安幹動脈炎と考えられる一部検例. 厚生省特定疾患・系統的脈管障害調査研究班病理分科会, 1989, 9, 東京.
- 5) 川口 誠, 霜田ふゆみ, 石澤 伸, 小竹 彌, 酒井 剛, 小泉富美朝: 扁桃組織内 S-100 蛋白陽性細胞の免疫組織学的検討. 第1回北陸病理集談会, 1989, 11, 金沢.
- 6) 若木邦彦: 症例検討2, 臨床診断; 腎移植後拒絶反応. 第1回北陸病理集談会, 1989, 11, 金沢.
- 7) 北澤幹男, 谷内宗臣, 倉茂洋一, 小泉富美朝: アレルギー性肉芽腫性血管炎のモデル動物の検討(第三報). 厚生省特定疾患・系統的脈管障害調査研究班, 1988年度研究報告書 46-48, 1989.
- 8) 上山武史, 富川正樹, 小泉富美朝: バージャー病による潰瘍治療の特異性. 厚生省特定疾患・系統的脈管調査研究班, 1988年度研究報告書 87-88, 1989.